

訪問日程

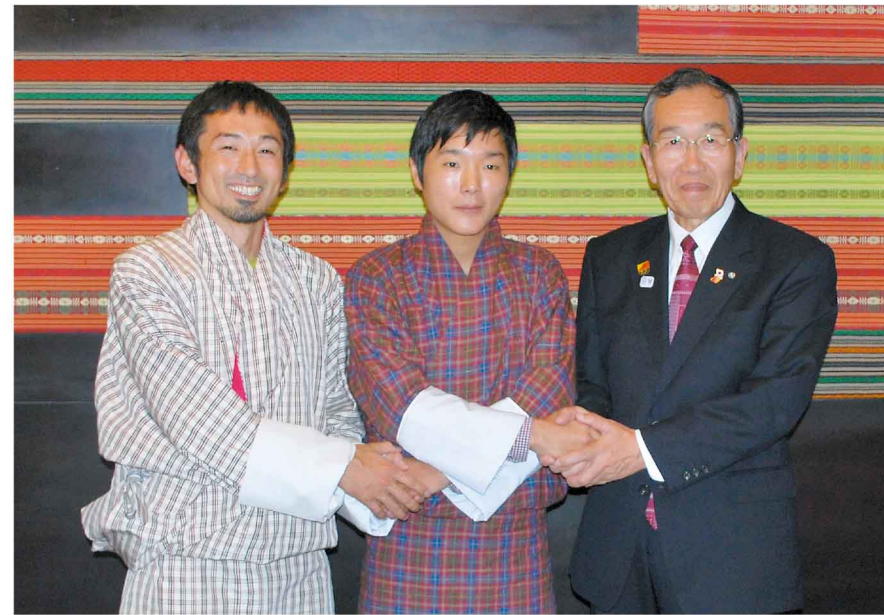
10月13日	午後	パロ空港着、首都ティンブー市へ
10月14日	午前	タンゴ僧院（高等仏教学校）視察
	午後	協定書調印式
10月15日	午前	ヤンチェンブー高等学校訪問
	午後	為末氏による陸上指導
10月16日	午前	帰国あいさつ パロ空港出発、帰国へ



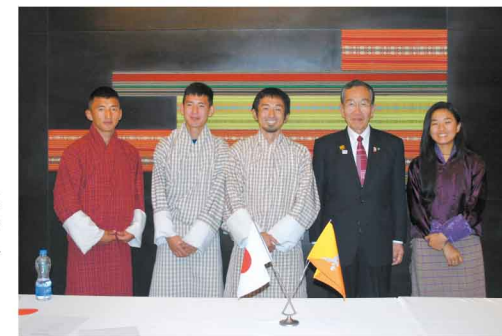
ブータン陸上オリンピックチームの 事前キャンプ実施協定を締結

協定書の概要

- 東京2020オリンピックにおけるブータンの陸上競技の事前キャンプは、寄居町で行うこととする。
- 寄居町とブータンは、スポーツや文化交流を行うこととする。
- 寄居町はアスリートソサエティと協力し、ブータンの陸上競技の強化と支援を行うこととする。



調印式であいさつする花輪町長。
「協定を結べたことは大変喜ばしく、町の誇りであると思っている。今後はスポーツを基本として、さまざまな分野で交流を進めていきたい」



5月に来町した3人の陸上選手と再会。花輪町長は、東京オリンピック出場に向けて努力を続けるよう激励しました。

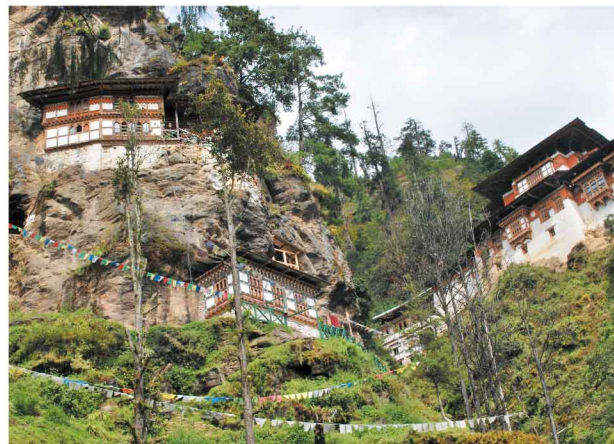
教育施設を訪問

12世紀に建てられたタンゴ僧院（高等仏教学校）やヤンチェンブー高等学校を訪問し、ブータンの教育制度や教育と仏教との深い関わりについて説明を受けました。



ヤンチェンブー高等学校

タンゴ僧院（高等仏教学校）



為末氏による陸上指導



ブータン陸上連盟に所属する選手たちを、為末氏が指導しました。



ブータンとの交流を 続けます

町では今後もブータンとさまざまな人的・文化的交流を進めていきますので、皆様のご協力をお願いします。町を挙げてブータンオリンピックチームを応援し、寄居町を盛り上げていきます。

また、11月13日（日）に開催される産業文化祭に合わせ、総

問合わせ／総合政策課（85
812121内線461）へ。



ブータンとの交流

町では、東京2020オリンピックにおけるブータンの事前キャンプ誘致を目指し、同国との交流を図ってきました。このたび、陸上競技における事前キャンプ実施についての協定を締結することとなり、協定書の調印のため、10月13日から16日まで、花輪町長が、ブータンスポーツ親善大使を務める為末大氏とともにブータンを訪問しました。

協定書に調印

協定は、寄居町、ブータンオリンピック委員会、為末氏が代表理事を務める（一社）アスリートソサエティの3者で締結しました。調印式では、花輪町長、ジゲル・ウゲン・ワンチュク王子殿下、為末氏がそれぞれ協定書に署名し、東京オリンピックに向けて、交流の継続と互いの協力を誓い、固い握手を交わしました。